

一般社団法人 日本応用地質学会
令和7年度第3回 応用地質学教育普及委員会 議事録

◆ 開催状況

日 時：2025(令和7)年9月1日(月) 15:00～17:00
場 所：学会事務局 & オンライン(Z) ハイブリッド会議
出 席：太田岳洋委員長(Z), 大谷晃副委員長(Z), 金山健太郎・法橋亮幹事(Z), 大葉勝裕(Z)・
小俣雅志・佐々木和彦・清水公二(Z)・諏訪喬祐(Z)・武田和久・戸邊勇人(Z)・西柳良平(Z)
各委員 12名
委任状：5名 情野隆・竹内真司・原勝宏・東田優記・味野晴佳 17/17=成立 (>過半数)
議事録作成担当：戸邊委員 (グループ3)

◆ 配布資料

1. 令和7年度第2回(2025.6.24)委員会議事録(案) 金山
2. 合同資源見学会(2025.8.29)の開催報告(行程・収支速報、アンケート) 法橋(金山)
3. 第12回入門講座—いすみ地点準備状況 佐々木
(広報・現地担当委員・研修資材・分担)
4. 第3回技術者倫理講習会の計画 佐々木
5. 建設系CPD協議会第1回運営委員会議事録(案) 小俣
6. 入門講座(小山ダム)技術者マッピング集約結果 清水

◆ 議事次第

1. 前回議事録の確認(報告・承認) 資料-1
2. 合同資源見学会開催報告(報告・承認) 資料-2
3. 第12回入門講座—いすみ地点準備状況(協議) 資料-3
4. 第3回技術者倫理講習会の計画(報告) 資料-4
5. 建設系CPD協議会第1回運営委員会議事録(案) 資料-5
6. 入門講座(小山ダム)技術者マッピング集約結果 資料-6

◆ 議事内容

1. 前回議事録の確認【承認事項】 資料-1

- ・ 資料-1を基に、前回委員会の議事録案について説明がなされ、最終案とすることで承認された。

2. 合同資源見学会開催報告(報告・承認) 資料-2

- ・ 資料-2を基に、法橋幹事(代読:金山委員)より資料の説明が行われた。
- ・ 合同資源見学会(2025.8.29)の開催報告(行程・収支速報、アンケート)が行われた。
- ・ 参加者は24名、講師2名、キャンセル3名であった。

3. 第12回入門講座—いすみ地点準備状況

- ・ 資料-3を基に、佐々木委員より広報・現地担当委員・研修資材・分担について報告された。
- ・ 会告は学会誌8月号に会告を掲載。2025年10月24日(金)から11月7日(金)の期間に、
オンライン教材による自己学習、オンライン学習:2025年11月13日(木)、1~2時間程度
のZoomによる学習、現地研修:2025年11月19日(水)12時頃~11月21日(金)を行う予定とする。

- ・班講師 5 名と運営担当 2 名の計 7 名で対応することを決定（講師 金山幹事、法橋幹事、清水委員、原委員、味野委員）（運営担当 佐々木委員、武田委員）

4. 第 3 回技術者倫理講習会の計画（報告）

- ・**資料-4** を基に、佐々木委員より技術者倫理講習会の計画について報告された。
- ・開催日時：2025 年 8 月 23 日（土）12：30～13：55
- ・開催方法：Zoom によるオンライン会議
- ・出席者：太田委員長、小俣委員、清水委員、佐々木 4 名

5. 建設系 CPD 協議会 第 1 回運営委員会 議事録（案）

- ・**資料-5** を基に、小俣委員より資料の説明が行われた。
- ・会場出席 8 名、Web 出席 5 名の計 13 名が出席と確認され議事に入った。
- ・水潤運営委員（幹事学会：公益社団法人 空気調和・衛生工学会）より建設系 CPD 協議会の会長および副会長（2 名）が、それぞれ運営委員会の委員長および副委員長（2 名）を兼ねるとの定めについて説明があり、以下のとおり承認された。
- ・運営委員会委員長：水潤 亨氏 建設系 CPD 協議会会长（公益社団法人 空気調和・衛生工学会）
- ・運営委員会副委員長：小俣 雅志氏 建設系 CPD 協議会副会長（土質・地質技術者生涯学習協議会）
- ・工藤 俊哉氏 建設系 CPD 協議会副会長：（一般社団法人 日本環境アセスメント協会）
- ・水潤運営委員長より専門部会を設置するとの提案があり承認された。（専門部会は、協議が必要な事案が生じた場合に開催する）
- ・水潤運営委員長より第 11 期監査報告および会計報告の説明があり了承された。
- ・水潤運営委員長より令和 7 年度計画について説明があり了承された。
- ・水潤運営委員長より令和 7 年度事業予算について説明があり了承された。
- ・本日の運営委員会は Web 会議を併用して開催され 14 時 20 分に終了した。

6. 入門講座（小山ダム）技術者マッピング集約結果

- ・**資料-6** を基に、清水委員より資料の説明が行われた。
- ・期限までに受領した 20 名分の結果について、本人評価、上司評価を整理し両者の関係を分析。
- ・総括すると、個人の習得技術に対して上司自身の理解が必ずしも進んでいない可能性が認められる。個人と上司の技術達成度に対する認識に乖離があることは、業務分担においてミスマッチが生じる可能性が高いとの説明があった。

6. 次回委員会の予定について

- ・次回委員会の日程は下記のとおりとする。なお、配布資料の収集や議事次第作成は幹事が担当し、議事録作成はグループ 1（大谷副委員長、情野・佐々木・味野委員のうちのいずれか）が担当する。

◆ 令和 7 年度 第 2 回委員会 2025(令和 7)年 11 月 10 日(月) 15:00～ 学会会議室 & Web

【参考】

議事録作成担当 () 内は担当した年度・回

- ・ グループ1=情野(R5第5回)・大谷・佐々木(R6第3回)・味野
- ・ グループ2=東田・大葉(R6第4回)・諏訪(R6第1回)・法橋
- ・ グループ3=武田(R6第2回)・金山(R7第1回)・戸邊・西柳